

井関グループ 健康経営宣言

当社は、企業の発展・事業活動の原動力は従業員一人ひとりの健康で安定した生活にあると捉え、創業以来、従業員の健康管理に取り組んできました。そしてこの度、2025年に迎える創立100周年を見据え、当社で活躍する全ての人が健康で充実した日々を過ごせるよう、健康保険組合・労働組合と三位一体となって健康経営をさらに促進させていくことをここに宣言します。

井関グループ健康基本方針

以下の「三つの健康」を柱とした施策の実施により、従業員一人ひとりの健康の維持増進を図り、エンゲージメントの向上並びに当グループの持続的な成長を実現してまいります。

1. からだの健康

- ・健康診断の完全実施と産業医等による健康診断結果に基づく個別指導の実施
- ・会社や健康保険組合による健康推進策の推進並びに周知
- ・安全教育の徹底や労使での安全衛生活動による労働災害の発生防止

2. こころの健康

- ・メンタルヘルス研修等によるラインケア・セルフケアの強化
- ・社内研修やイベント活動を通じ従業員同士のコミュニケーションを促進
- ・相談者のプライバシーが確保された外部相談窓口（ホットライン）の設置

3. くらしの健康

- ・ノー残業デーの導入や長時間労働者へのフォローによるワークライフバランスの維持
- ・計画休暇、一斉年休による有給休暇制度の取得促進

井関農機株式会社
代表取締役社長執行役員
富安 司郎

健康経営推進体制

人事部担当役員が健康経営責任者とする健康経営推進体制を構築し、【健康経営事務局】【井関農機労働組合】【井関農機健康保険組合】が相互に連携して、健康推進活動の企画/立案を行います。また、各事業場で発生した課題については、定期的に行っている合同会議で情報共有を行い、新たな施策に活かしています。

